

プログラム

12:40 第22回日本腎病理協会研究会 開始 (於 フラテホール)

Opening Remarks NPO 法人北海道腎病理センター 小川弥生

12:45-14:30

I. 腎病理をよむチカラ-1. Basic educational program (各30分+質疑5分)

座長 衆済会増子記念病院 腎臓内科 武田朝美
慶應義塾大学医学部 電子顕微鏡研究室 橋口明典

1. 腎生検に必要な検査 up to date

田附興風会医学研究所北野病院 腎臓内科 遠藤知美

2. 糸球体病変の定義

—RPS コンセンサスレポートと腎生検病理診断取り扱い規約を比較検討しながら—
札幌徳洲会病院 病理診断科 柳内充

3. 免疫染色の解釈：何をどのように読むか？

神戸市立医療センター中央市民病院 病理診断科 原重雄

14:30-14:50 休憩

14:50-15:55

II. 症例報告 (呈示15分+質疑5分、15分+5分、20分+5分)

座長 国立病院機構千葉東病院 臨床病理診断部 北村博司
市立札幌病院 病理診断科 辻隆裕

1. 多核ポドサイトはシスチノーシス診断のカギとなる

国際医療福祉大学三田病院 病理部 大谷方子

2. 非糖尿病症例における Amylin (IAPP) 由来腎アミロイドーシスの一例

東海大学医学部腎内分泌代謝内科 小泉賢洋

3. 蛍光抗体法で免疫グロブリン陰性、C3, C4, C1q がいずれも明瞭に陽性を示す

MPGN パターンの2症例 ～ CCC (triple C) glomerulopathy ～
市立大津市民病院 病理診断科 益澤尚子

15:55-16:10 休憩 (予備)

16:10-16:45

III. 山中宣昭先生メモリアル講演 (30分+5分)

座長 山口病理組織研究所 山口裕

坂の上の雲をみつめ、上を向いて歩いていこう

日本医科大学 解析人体病理学 清水章

16:45-16:50 翌日のご案内

14日（フラテホール）

9：10—10：10

IV. 教育講演（50分＋質疑10分）

座長 PCL 札幌病理・細胞診センター 深澤雄一郎

移植腎病理を読み解く力

昭和大学医学部 解剖学講座 顕微解剖学部門 本田一穂

10:10-10:20 休憩

10：20-12：30

V. 腎病理をよむチカラ-2（introduction10分＋テーマ毎40分〈質疑含〉x3）

本セッションでは、臨床医の視点から難しい病理所見として、管内細胞増多、尿細管間質病変の病勢・捉え方、高度の腎機能障害を伴うネフローゼ症候群を症例とともに取り上げ、病理医それぞれの視点からこれら3つのテーマを解説いただきます。

座長 加野病院腎臓内科 片渕律子

北海道腎病理センター 小川弥生

病態の理解を追い求める「チカラ」～病理と臨床のそれぞれの視点から～

臨床 札幌医科大学 循環器腎臓代謝内分泌内科学講座 長南新太

病理解説 北海道大学大学院 統合病理学教室 岩崎沙理

病理解説 板橋中央総合病院 病理診断科 長田道夫

V. Closing remarks

日本医科大学 解析人体病理学 清水章